

兵庫県保険医協会第80回評議員会のご案内

(臨時(決算)総会・第34回共済制度委員会)

11月20日(日) 13時~ 兵庫県保険医協会会議室

・13時~ 第80回評議員会 ・14時35分~ 臨時(決算)総会

●14時55分~ 第34回共済制度委員会

「混迷する金融情勢と生保業界の運用戦略」

三井生命取締役常務執行役員 中島 拓之 氏

●16時~ 特別講演

「震災復興と社会保障の財源を考える」

暮らしと経済研究室主宰 山家 悠紀夫 氏



東日本大震災の復興と社会保障拡充の願いに対して、民主党政権は、所得税の増税と消費税増税を打ち出しています。しかし、埋蔵金の活用や国債発行をすれば増税する必要はないなどの批判の声も広がっています。今回お迎えする講師の山家悠紀夫氏は、「増税にもいろいろな選択肢がある」「大企業と高額所得者を優遇してきた不公平税制をただせば、消費税を増税しなくても10兆円の財源は生み出せる」と述べています。40年以上に渡り日本経済の中枢に身をおいてきた山家氏の講演会に是非ご参加下さい。

〈やんべ ゆきお〉愛媛県出身。1964年、神戸大学経済学部卒業。第一銀行に入行。第一勧業銀行虎ノ門支店副支店長などを経て、1994年、第一勧銀総合研究所専務理事に就任。2001年~2003年、神戸大学大学院経済学研究科教授。2004年「暮らしと経済研究室」を開設。

お申し込み・お問い合わせは、Tel 078-393-1801 まで。



第237回幹事会から

10月29日(土) 於 姫路商工会議所 参加 7人

- ◆姫路・西播支部の会員数 650人(医科 445人、歯科 205人)
 - ◆情勢と運動対策、その他 「こどもの医療費無料化を求める会」からの要請を受け、署名に協力することを確認した(2面参照)。秋の署名運動、「保険でより良い歯科医療を」連絡会活動の紹介があった。ラジオ関西出演者について意見交換を行った。
 - ◆支部の活動・企画 バスツアーなど。
- 次回幹事会は、11月17日(木)14時30分から姫路じばさんびるで開催。会員の先生はどなたでもご参加いただけます。
お問い合わせは、Tel 078-393-1807 小西まで。

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.179 2011年11月15日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

医療安全管理研修会に107人が参加

感染対策の見直しの機会に

姫路・西播支部は10月29日、姫路市商工会議所で医療安全管理研修会を開催した。姫路聖マリア病院医療安全管理室・看護主任で感染管理認定看護師の今川嘉樹氏が「外来部門における感染対策」をテーマに講演し、53医療機関からスタッフら107人が参加した。



感染対策の基本からていねいに説明

今川氏は、「医院経営のリスクマネジメント上感染管理は必須」と重要性を強調。二次感染のリスクが高いなど外来部門・歯科部門の特性を解説し、防止策の基本を説明した上で、感染対策の第一歩は「手指衛生」であるとして、動画等も用いて手指衛生の効果やタイミング、正しい手洗い方法などを分かりやすく示した。また、感染経路遮断方法としての標準予防策と経路別予防策、器具の洗浄・消毒・滅菌についても、詳しく説明した。

<当日アンケートに寄せられた意見(抜粋)>

- ・手洗いのあとの水はねを拭き取ることで防げるなど、心がけ勤務していきたい。
- ・動画などがあり、実際に手指衛生されている場面が見られ、とても分かりやすかった。病院でも伝達していき、感染予防に努めていきたい。
- ・基本的な勉強ができ、再認識できた。私たちの取り組みの見直しをしっかりと、一人ひとりの指導に力を入れていきたい。
- ・日頃行っている自分自身の処置や業務の振り返りができた。感染の予防、感染の恐ろしさを十分再認識することができた。むずかしいことも多々あるが、一番簡単で一番大切な手洗い、うがい環境整備の継続を徹底したい。

姫路市に中学校卒業までの医療費無料化を求める 請願署名にご協力を

姫路・西播地域では、福崎町から始まり、赤穂市・たつの市・相生市で中学校卒業までの子どもの医療費が無料となった。宍粟市・佐用町でも無料の範囲が拡大されており(右表参考)、市川町・上郡町でも町長が拡充を公約している。

姫路市でも中学校卒業まで子どもの医療費を無料化してほしいと、10月に姫路市内の保育所関係者や母親が中心となって会を立ち上げ、署名を集めている。請願項目は、①中学校卒業までの通院・入院にかかる医療費を無料にすること、②所得制限を設けないことの2項目。

姫路・西播支部は、上記署名の趣旨に賛同し、姫路市内会員の先生方に11月上旬に署名用紙を送付している。スタッフや窓口で署名を集めていただき、11月末日までにご返送をお願いしたい。

署名用紙のご注文・お問い合わせは、Tel 078-393-1807 協会事務局・小西、岡本まで

お金の心配なく安心して子育てできる市に

子どもの医療費無料化を求める会事務局 白髪みどり(写真右)

10月に母親・女性を中心に「子どもの医療費無料化を求める会」を立ち上げました。保育所や女性団体、医療団体などの協力も得て、姫路市に中学校卒業までの医療費無料化を求める請願署名に取り組むことを決めました。

昨年から姫路市周辺の自治体で次々と子どもの医療費が中学校卒業まで無料になりましたが、姫路市の助成は3歳未満児まで無料のみです。

子育て中のお母さんたちから「歯科で窓口で何も払わずに帰る方がおり、福崎町は医療費無料と知ってびっくりした」「姫路でも中学校卒業まで無料化を」との声が寄せられています。私自身の子育ての経験からも、子どもが小さいうちはよく熱を出していました。そのたびにまずは財布の中を確認し病院に連れていく事をためらった時もありました。安心して子育てするには、お金の心配なく治療を受けられることが必要だと思います。

市の試算によると、中学校卒業まで所得制限なしで医療費を無料にするのに必要な予算は14億9千万円。姫路市は昨年60億円の黒字決算ですから、財源は十分にあると思います。

目標は11月中旬に1万筆を集めて、12月の姫路市議会に提出することです。学校のPTAに協力をお願いしたり、街頭で宣伝したりと署名を集めています。

医院の窓口で署名を置いていただくなど、医療関係者のみなさまにもご協力をお願いしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



表 姫路・西播5市6町のこども医療費助成一覧(2011年10月現在)

市町名	通院	入院	所得制限
たつの市	中3まで無料	中3まで無料	なし
相生市	中3まで無料	中3まで無料	あり
赤穂市	中3まで無料	中3まで無料	あり
福崎町	中3まで無料	中3まで無料	あり
宍粟市	小6まで無料	中3まで無料	なし
佐用町	小6まで無料。中3まで県と同じ助成	小6まで無料・中学生は月3,200円まで自己負担	あり
神河町	就学前まで無料	就学前まで無料	あり
上郡町	就学前まで無料	就学前まで無料	あり
太子町	独自助成なし	中3まで無料	あり
市川町	・3歳になって最初の3月末まで無料・それ以上～小6は県と同じ助成	・3歳になって最初の3月末まで無料・それ以上～小6は月3200円まで自己負担	あり
姫路市	2歳まで無料	2歳まで無料	なし

日常診療
 経験交流会

日常の経験や工夫を交流

姫路・西播支部から3医療機関が演題発表



開会あいさつをする
 池内理事長

10月30日に県農業会館で開催された第20回日常診療経験交流会で、姫路・西播支部より3医療機関から分科会の話題提供が行われ、活発な質疑応答が交わされた。

池内春樹理事長・支部副支部長(姫路市)は「国民皆保険の歴史と展望」というテーマで、世界と日本の医療制度の歴史をたどり、憲法に基づいた理念の重要性を訴えた。

高森信岳副支部長(たつの市)は「有床診療所の新規開設時の問題点と今後の展望」と題し、有床診療所を開設した経験から、その問題点を語った。

姫路市のだいとうクリニックの山本麻里子氏(看護師)は、「『生きる意味』を失った患者に対するケア—遺族アンケートより—」と題しがん末期患者の遺族に対してアンケート結果を紹介し、周囲の人間、特に家族との関わりが重要であるとした。



有床診開設の
 経験を語る高森先生